

自画撮り被害にあわないために

SNSのDM(ダイレクトメッセージ)などで、インターネットで知り合った人から、自分の裸や下着姿の写真などを要求されて送ってしまう、自画撮り被害が相次いでいます。

自画撮り被害の例

- ・友人関係の悩みを相談した相手から、裸の写真を送らないと相談内容をばらすとおどされた

相談内容をばらされなくなかったら、裸の写真を送ってこい!

どうしよう……



- ・同性になりすました相手から、写真の交換を持ち掛けられた

お互いの下着姿の写真送り合わない?

交換だから大丈夫だよね……



- ・コンサートのチケットなどと引き換えに、写真を要求された

水着姿の写真送ってくれたら、チケットあげるよ~



恥ずかしいけど、1枚くらいいいかな……



- ・友だちから、絶対誰にも見せないからと言われて送ったら、それがクラスの中に広まってしまった

絶対誰にも見せないから!



見せないって言ったのに……

- ・インターネットで知り合った人に自分の裸や下着姿の写真を送ると、いろいろなサイトに掲載されてしまったり、写真をばらまくぞとおどされて、会うことを要求され、性的被害を受けてしまったりすることがあります。
- ・本当はインターネットに載せるつもりはなかったのに、操作ミスで間違っ公開してしまうというケースもあります。



インターネットで知り合った人はもちろん、友だちにも自分の裸や下着姿の写真は絶対に送ってはいけません。また、おどされる可能性があるので、インターネットで知り合った人には、自分の名前や学校名などの個人情報も教えないようにしましょう。